

スクールガードさんの安全通信

No. 54
2025. 9. 30

発行責任者
二見北小学校区
スクールガード代表
永田 聡

スクールガードさんの交通安全（その2） 通学路と交通安全

秋の全国交通安全運動が9月21日（日）～9月30日（火）の10日間、以下のテーマ（一部を抜粋）で展開されました。

スローガン：「みんなでつくる 通学路の交通安全」「思いやる 気持ちで守る 高齢者」

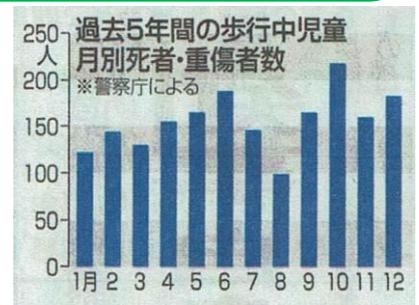
重点 1：「歩行者の安全な道路横断歩方法等の実践と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用推進」（以下割愛）

歩行者も交通ルールを守りましょう

!! 歩行中の交通事故7歳が最多 !!

警察庁の統計によると、2020年～2024年の5年間に全国で発生した歩行中の交通事故の死傷者数は、全年齢のうち7歳が3436人で最多だったそうです。この年齢は小学1、2年生に該当し、魔の7歳とも言われることも。交通安全の知識や経験が少ないことが、背景にあると考えられています。

10月に入り日ごとに日没が早くなり、周りが見えにくい季節となり事故の増加傾向が見られます。（グラフ参照）



<校区内通学路の主要道路横断力所>



道路モニター制度：不安全箇所改善事例（2025 - 8月）



参考（横断の禁止の場所）

第十三条 歩行者等は、車両等の直前又は直後で道路を横断してはならない。ただし、横断歩道によって道路を横断するとき、又は信号機の表示する信号若しくは警察官の手信号に従って道路を横断するときは、この限りではない。

2 歩行者等は道路標識等によりその横断を禁止されている道路の部分においては、道路を横断してはならない。

※ 斜め横断の禁止：交差点で斜め横断が許可されている場合以外は、歩行者は斜めに横断することは禁止されています。この事は、横断する者の左右いずれかの交通に背面となり、また、道路を横断する距離及び時間が長くなり、それだけ歩行者が車両などの通行による危険がさらされることになるからです。

記：SG 二見北、地域交通安全運動推進員 伊藤一頼